

名古屋二丁目

秋の拡大運動最終盤
統一行動で読者5人増える

11月24日(日) 役員の
加藤さん、島本さん、三
浦さん、辻さん、和賀井
さん5名と、事務局2名
の計7人が参加して商工
新聞の拡大に取り組みま
した。

三浦さん、野々垣事務局の組は5人訪問して2部、和賀井さん、島本さんの組が元会員の方に1部拡大。

辻さん、加藤さん、松原事務局の組は7件訪問。辻さんの友人に1部増やし、その後辻さんの近くの床屋さんを2件訪問。辻さんは「簡単な対象者だけでなく、難しいところも新しく開拓するのが大事」と言って「民商といいますが、ご存知ですか」と話しかけると「知ってます。融資を受ける際に有利だと聞いたことがあります」との返事。実績集を渡して「ぜひ新聞も取ってほしいのでまたきます」と1件目

を後に。2件目で同じように尋ねると「実は、独立する前のオーナーが民商の会員で、大変お世話

になったと聞いていま
 す」とのこと。記帳や決
 算のことなどで対話して
 宣伝紙と実績集を渡し
 「また来ます」と言って
 帰りました。

安藤会長が増やした読
 者も含めて、この日は5

部の成果でしたが秋の拡大目標にはまだ足りません。（通算20部残り40部）知人や友人で自営業者の方がいらっしゃったら是非民商へ紹介してください。

11月26日（火）、名古屋北区役所保険年金課との話し合いの場が持たれ、井浪副会長、加藤会計、事務局2名の4名が参加しました。

りに発行される短期保
険証や資格証明書の発
行が後をたちません。
特に北区は他の行政区
に比べ資格証明書の発
行数が多く、名古屋市
内では2番目です。

り、「医師でもないのに病気の判断はどうやっておこなうのか」と問うと「入院証明書を持っけてもらうようにしています」と回答。

井浪さんが「保険料



11月23日(土)、「いのちと健康を守る学習交流会」がおこなわれ、愛知県内から67名、北部民

商から森さん、岩田さん、和賀井さん、実原事務局長が参加しました。

員加入をすすめることは「よりの民商らしい共済」を実現し、同じ民商の仲間で助けられる仲間と助

事長から
「社会保障
が改悪され
てく中で、

けられない仲間の垣根をなくすことにつながります。」と、報告・問題提起がされました。

生活習慣病と分科会

愛商連共済会学習会（労働会館）

いる。共済
会への全会

因や予防が生活習慣に大
きくかわっていること

よう。
午後は分科会で大腸ガ

場所

は民商事務所3階です。

保険料滞納者に対し、健康保険証の代わ

しかし名古屋市では、病気になって働け

ねて要請しました。

から、生活習慣病とよばれるようになりました。

50歳以上の日本人は、うに1人が高血圧と言われており、その原因の二

ン検診について、婦人科検診について、集団検診の交流にわかれしました。

白色 記 国 改票

**白色申告者向け
記帳学習会を開催します**

国税通則法改悪と所得税法改悪で、来年一月からすべての中小業者に記帳が義務づけられました。

民商ではパソコン記帳の相談に乗っていますが「パソコンは苦手、手書きで記帳したい」という方に向けて「白色申告記帳学習会」を開催します。

第1回

12月12日(木)

午後2時～3時30分

場所は民商事務所3階です。